

わたぼうしだより

居宅介護サービスセンターわたぼうし

〒717-0007

岡山県真庭市本郷1825-6

わたぼうし居宅介護支援事業所 TEL (0867) 44-5521
訪問看護ステーションわたぼうし TEL (0867) 44-2513
ヘルパーステーションわたぼうし TEL (0867) 44-4550
デイサービスセンターわたぼうし TEL (0867) 44-5311

Fax (0867) 44-7811 【各事業所共通】

メールアドレス : watabo@katsuyama-hp.or.jp

2014年 夏号

永年勤続者表彰

五月十五日勝山病院で行われた「病院の日・看護の日」の式典において居宅介護サービスセンターわたぼうしから

看護師 湯植睦美

介護員 池田直子

介護支援専門員 浦島紀子

の三名が永年勤続者表彰を受賞しました。

平成十六年から十年間、過ぎてしまえば早いようですが、皆家庭を持ちながら妻として、母として嫁としての役目を果たし、仕事を続けるのは大変でした。職場では、今までの業務とは異なり一人で訪問し判断するため、自身の勉強不足を痛感し、くじけそうになる事もありました。しかし、そんな未熟な私でも頼りにしてくださる利用者様の笑顔や感謝の言葉に励まされて来ました。また、諸先輩のご指導・お力添えを頂き、スタッフの協力があつたからこそ、頑張つてこられたと感謝しております。ありがとうございます。これから初心を忘れず、利用者様の在宅支援に尽力していきたいと思えますので、皆様温かく見守ってください。よろしくお願いいたします。

(湯植)



草木染め

三日間にわたり
草木染をしました。
たまねぎ・よもぎ

・コーヒーの三種類の染料の中から好きなものを選んでいただき、綿のハンカチに模様をつけていきました。模様はゴムを巻きつけ、染料につけていきますが、そのゴムを外した時の染め上がりには、利用者様はとてもいい表情をされ喜ばれていました。きつと満足して頂けたのではないのでしょうか。

(山田)



ミュージック



五月十七日ボランティアで、堀部先生率いるモグとひだまりの方が来てくれました。

バイオリン・ギター・ベース・大正琴の演奏を聞き、曲に合わせて一緒に歌い、軍手で作った花で花遊びをしたりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。中でもバイオリンのやさしい音色には、利用者様もスタップも感動し和やかな気持ちになりました。

(宮岡)

鉄板焼き

六月二十五日・二十七日・二十八日わたぼうし恒例の鉄板焼きをしました。生きがいデイサービスでは、初めてお好み焼きと焼きそばの両方を召し上がっていただきました。

「まあ、こんなにもたくさん？」と二種類の鉄板焼きをおなかいっぱい食べていただきました。二十七日には焼きそば、二十八日にはお好み焼きをしました。体操中に焼き始めたので、皆さん焼きそばやお好み焼きのほうに気をとられてしまったようでした。出来上がりのお味は？もちろん「美味しい！」とのこと。家でも作りたいと言われ、「何を入れてるの？」と聞いている方もおられました。次回の鉄板焼きをお楽しみに・・・。

(池田直)



愛育委員 ボランティア

六月十一日七名、二十五日五名の愛育委員の皆様がボランティア活動で来所してくださいました。暑い中、車椅子の掃除や窓拭きなど丁寧にしてくださいました。愛育委員の皆様、ありがとうございました。
(竹内)



わたぼうし勉強会

五月はICLSインストラクター外来看護師の太田さんを講師に、救急処置について実習と講義を受けました。毎年行なっていますが、デイサービスでの急変に対する実習は、緊張感を持ちながら真剣に行なっていました。満点の対応はできませんでしたが、積み重ねていくことが大切だと思います。

AEDの使用法と心臓マッサージはスタッフ全員がほぼできるようになりました。(高田)



みなさん訪問看護をご存知ですか？

訪問看護は自宅で療養されている方の入浴の手伝いや排便の調整の他、医療処置(床ずれなどの傷の手当、胃ろうや尿の管の管理など)を看護師が訪問してお世話します。

この度、居宅介護サービスセンターわたぼうし東側国道沿いにピアールの旗を掲げました。利用されている方々が、自宅で安心して療養生活が送られるよう、支援していきたいと思えます。どうぞお気軽に声をかけて下さい。

(湯楨)



利用者 作品

クラフト

梅雨を迎え、あじさいのクラフトを行ないました。一回目は小さい花形の紙をハガキ大の台紙に貼り合わせた飾りにしました。二回目にはあじさいの花を作り、それをポップアップカード(飛び出すカード)にしました。見本を見ながらの作業でしたが、それぞれ工夫しながら、個性あふれるステキなあじさいを作る事が出来ました。これからも季節にあったクラフトを行いたいと思います。
お楽しみに！
(西田)



川柳

旭川 鮎釣り並ぶ タげ時

梅雨降りや 今日の雷 荒れ狂う

柔らかな 光を放ち ホタルかな

(小楨貞子)

後安さんの子供さん



平成26年5月21日に第二子となる男の子を無事出産しました。元気にスクスクと兄弟仲良く育ててほしいと願っています。まだまだ親として戸惑うこともあります。これから夫婦で協力していきたいと思っています。(後安)



デイサービス 生活相談員
大月 美和

7月より勤務させていた
だいております大月です。
まだ何もわかりませんが、
利用者の皆様、職員の皆様
に親切に教えて頂き、有難
く思っております。どうぞ
宜しくお願いいたします。



デイサービス 介護福祉士
芦田 和人

7月7日より、お世話に
なっています。一日も早く
仕事に慣れるように頑張り
ます。



健康だより

お年寄りへの声かけ

熱中症予防

お年寄りは熱中症に特に注意が必要
です。熱中症患者のおよそ半数が
高齢者です。日中の炎天下だ
けでなく、室内でも、夜でも多く
発生しています。家族や周りにい
る人たちも、暑ければいつでも起
こる危険があると思つて日頃から
注意をし、積極的に声をかけてく
ださい。

なぜお年寄りは熱中症になりやすいの？

・体内の水分不足

体の中の水分量も若者と比
べると低いため、脱水症状に
陥りやすくなっています。

・暑さに対する調整機能の低下

体温調節機能が低下してい
るため、体に熱がたまりやす
くなります。

・暑さを感じにくい

暑さやのどの渇きを感じに
くくなるなど、体が出ていく
るSOS信号に気づきにくく
なっています。

○予防方法 屋内

- ・こまめに水分補給をする
- ・エアコンを上手く活用し、暑さを和らげる
- ・部屋の温度を測る
- ・部屋の風通しをよくする
- ・涼しい服装で過ごす

○予防方法 外出時

- ・外出時はなるべく日陰を歩く
- ・日傘をさしたり、帽子をかぶる
- ・暑い時には無理をしない
- ・飲み物を持ち歩いてこまめに飲む
- ・涼しい場所・施設を利用する
- ・緊急時・困った時の連絡先を携帯する

(池田 由)

「お年寄りへの声かけ 熱中症予防・対策にひと涼み」より抜粋

玄関の風景



編集後記

毎日の挨拶は「今日も暑いですねぇ」
から始まり、サッカーワールドカップで
より一層熱くなつて、子供たちと一緒に
プールに入りたい気分ときもありません。
何とかこの暑い時期を乗り越えましよう。
(ときこ)